

## 会長あいさつ 森 富山市長

森市長

第1回の富山地域合併協議会の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。始めに先日大山町長の梶田脩様の突然の訃報に接し、私自身も大きな衝撃を受けると共に、ご遺族を始め、大山町の住民の方々のご心痛いかばかりかと、お察し申し上げ、改めて心からのお悔やみを申し上げたいと思います。故梶田町長さんには、豊富な行政経験の元、富山地域の合併に関しましても、熱意を持って望んでおられただけに尚更残念なことであり、そのご意志を真摯に受け継いで参る所存であります。つい数日前にご葬儀が執り行われたばかりでございます。そんな状況下ではございますが、本日この合併協議会を開催をさせていただきますことに、皆様方のご理解を賜りたいと存じます。

さて、本日は第1回富山地域合併協議会の開催につきましてご案内をさせていただきましたところ、ご来賓の皆様方を始め、関係の皆様方にはなにかとご多忙だと挨拶申し上げますが、曲げてご出席を賜り、熱くお礼を申し上げる次第でございます。

また、今ほどご紹介させていただきました委員の皆様方には、これから大変なご苦労をお掛けするかと存じますが、何卒よろしくお願いを申し上げる次第であります。

先程の経過報告にありましたように、富山地域の各市町村におきましては、去る3月の定例議会におきまして、合併協議会設置の議決をいただいたところであり、現在6市町村での当合併協議会が発足いたしました。また、山田村におかれましては、6月議会での議決を待って、正式に参加されることになっております。なお、今月1日には、関係市町村から担当職員を派遣いただき、当合併協議会の事務局を開設いたしましたところありますが、合併によりまして還日本海地域における求心力ある中核的な県域、魅力ある都市となるよう本格的な指導をいたしたところであります。本日の第1回富山地域合併協議会の開催は、その新たな第一歩であると考えており、これまでの取り組みに対する皆様方のご理解とご協力に改めて感謝を申し上げます。

ご承知のとおり、合併特例法の適用期限が平成17年3月末までと迫りつつある中で、富山地域における合併協議を着実に進めていくためには、本日ご出席の委員の皆様方を始め、住民並びに各市町村議会議員の皆様方のご理解とご協力が十分に得られますよう、様々な検討項目についての議論や情報の提供を行っていくことが重要であります。こうしたことから各市町村におかれましては、そのための推進体制作りを早々にお願いをするものであり、富山県の皆様方にもご支援をいただきながら、一丸となって進めてまいりよう決意を新たにしているところであります。どうか皆様方にはこうした点にも充分にご理解をいただき、従来にもましてご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに本日ご臨席を賜りました中沖富山県知事代理として大永副知事にご出席をいただきました。また、富山県議会議員の皆様方にもご出席をいただきました。そのご来賓の各位、そしてまたご列席の皆様方の今後益々のご健勝、ご活躍、ご多幸を祈念いたします。冒頭のご挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。